

# 令和3年度福島県地域医療症例検討会

主 催：福島県／公立大学法人福島県立医科大学（地域医療支援センター）  
共 催：一般社団法人 福島県医師会／福島市臨床研修"NOW"プロジェクト

開催日：令和4年2月19日（土）14：30～15：50

会 場：オンライン会議システム（Zoom）

発表者：福島県内の臨床研修医（1・2年次）5名

参加者：（研修医、指導医）60名

## 主催者挨拶

福島県立医科大学 医療人育成・支援センター 大谷晃司 先生

## 症例発表

発表順番：エントリー受付順

発表時間：7分（発表7分を超過した場合は減点の対象）

質疑時間：3分

### 1・白河厚生総合病院 西山沙織 先生

『自己免疫性肝炎との鑑別に苦慮し、ファビピラビルによる薬剤性肝炎と診断した1例』

### 2・福島赤十字病院 藤澤奏恵 先生

『DIHS/DRESSの原因薬剤としてST合剤を疑った1例』

### 3・星総合病院 八幡香太郎 先生

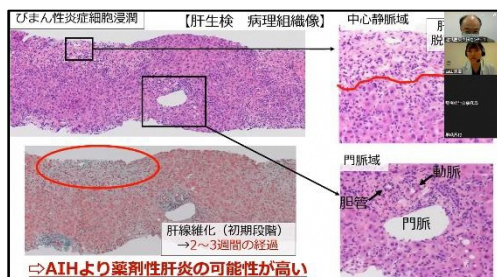
『夏季に経験した小児の脳梗塞例』

### 4・公立藤田総合病院 佐々木夏海 先生

『巨大結腸を伴う慢性便秘症の加療中に観察された幻視及びレム睡眠行動異常症によってDLBの診断を得られた一例』

### 5・大原総合病院 秋山夏穂 先生

『リンパ節腫脹を伴う発熱が2週間持続した小児例』



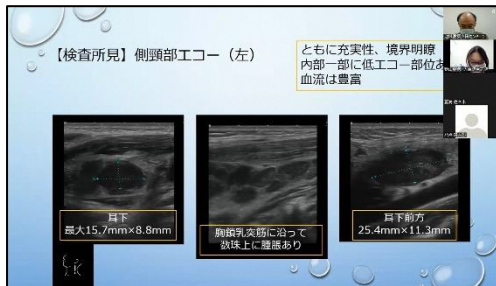
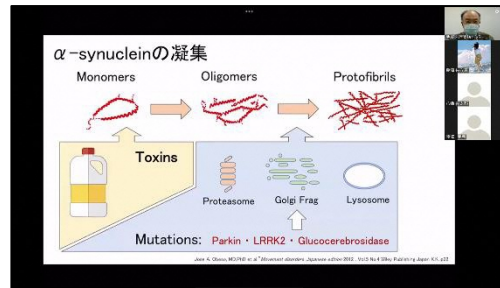
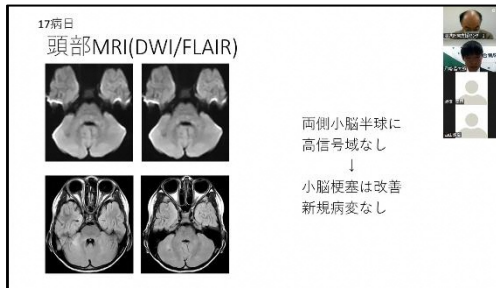
**HHV-6 再活性化**

HHV-6 IgM、IgGの交差は2021年3月に終了していた

HHV-6 DNA PCR 定量検査施行

入院2日目の検体	：陰性
発症から2.5か月後の検体	：陰性

HHV-6 DNAの再活性化は発症2～3週の限られた時期に起こるためこのタイミングの検査で陰性であっても否定はできない



## 講演

福島県医師会 常任理事 新妻和雄 先生



## 表彰

### 【グランプリ】

福島赤十字病院 藤澤奏恵 先生

### 【準グランプリ】 2位

公立藤田総合病院 佐々木夏海 先生

### 【準グランプリ】 3位

大原総合病院 秋山夏穂 先生